

令和7年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和8年2月12日
江別市立東野幌小学校

1 本年度の重点目標

「子どもに寄り添い、みとめあう学校
～レジリエンスを高め、目標に挑戦し、自分の考えを表現できる子の育成～」

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点・学校づくり	<input type="checkbox"/> 親和的な学級づくりを基盤とした「子どもに寄り添い、みとめあう学校」づくり	A	・児童に寄り添い、その成長の過程を支えていくために生徒指導提要进行を踏まえた実践に努めていく。	A	A
	<input type="checkbox"/> レジリエンスを高め、考えを表現できる子の育成	A	・生徒指導実践上の視点を意識した児童への言葉がけやはたらきかけに努めていく。	A	A
	<input type="checkbox"/> 「学びの土台づくり」の充実 ①親和的な学級づくり ②特別支援教育の充実 ③チーム東野小の協働体制の充実 ④研修による教員の資質向上 <input type="checkbox"/> 安全・安心への意識づくり ①組織的な生徒指導対応 ②命を守る教育 ③校舎の施設・設備の点検・対策 <input type="checkbox"/> いじめ対応・不登校支援 <input type="checkbox"/> 情報モラル教育 <input type="checkbox"/> 感染症対策 <input type="checkbox"/> 働き方改革の推進 <input type="checkbox"/> 教職員のコンプライアンス確立	B	・児童理解、学級づくり、特別支援教育についての研修の実施。 ・「心とからだ、命を守る教育」のさらなる充実。 ・系統的な情報モラル教育の実施。 ・働き方改革コアチームを中心とした具体的な取組の推進。 ・教職員のコンプライアンスの意識を高める定期的な啓発の場の設定。	A	A
教育課程・学習指導	<input type="checkbox"/> 授業づくり（授業改革） ①個別最適な学びと協働的な学び ②表現力を高める授業づくり ③ICTの日常的な有効活用 <input type="checkbox"/> 高学年の教科担任制及び全学年での交換授業の推進 <input type="checkbox"/> 個別家庭学習の工夫 <input type="checkbox"/> 基礎基本の定着と対話を重視した実践 <input type="checkbox"/> 支援員等との協力体制	B	・校内研修を中心とした授業改革の取組の推進。 ・学校長のリーダーシップのもと、教科担任制を推進。 ・学習支援員、特別支援教育支援員等のサポートによるきめ細かな児童への指導体制の構築。	A	A

生徒指導	<input type="checkbox"/> 挨拶や思いやり、言葉遣いを育み、社会性を高める取組 <input type="checkbox"/> ①ひびきあい運動 <input type="checkbox"/> ②PTAの行事や活動、ふくろうの会を通しての地域住民との関わり <input type="checkbox"/> 個に寄り添った指導支援 <input type="checkbox"/> 道徳教育の充実 <input type="checkbox"/> 読書活動の推進 <input type="checkbox"/> レジリエンスを高める取組	A	<ul style="list-style-type: none"> 本校の特色である「ひびきあい運動」のさらなる充実。 ふくろうの会を中心とした地域との連携の充実。 特別の教科「道徳」を要とした道徳教育の充実。 図書ボランティア「よみっきー」のサポートによる読書活動の充実。 	A	A
健康安全指導	<input type="checkbox"/> 体力づくりの推進 <input type="checkbox"/> ①体育科授業の充実 <input type="checkbox"/> ②新体力テストの活用 <input type="checkbox"/> ③中休み・昼休みを利用した体力トレーニングの取組 <input type="checkbox"/> 健康な身体づくり <input type="checkbox"/> ①食に関する指導 <input type="checkbox"/> ②基本的な生活習慣定着に向けた取組	B	<ul style="list-style-type: none"> 体育の授業改善に向けた取組の充実。 新体力テストに向けた研修の実施。 体育の準備運動等の全校での統一した取組の強化。 休み時間等を通じての体力向上の取組の充実。 	A	A
地域連携	<input type="checkbox"/> 各種便り、HP、一斉配信メール等を活用した学校情報の発信と充実 <input type="checkbox"/> 家庭への連絡、家庭訪問、保護者相談会の充実 <input type="checkbox"/> 緊急時を想定した引き渡し訓練の取組 <input type="checkbox"/> 地域との情報共有の場の充実（地域保全に関わる担当者会議、ふくろうの会通信） <input type="checkbox"/> 学校運営委員会との連携（コミュニティスクールの充実） <input type="checkbox"/> 地域行事への協力	A	<ul style="list-style-type: none"> 児童の姿を通しての的確な情報発信の工夫。 学校便り、学校ホームページ等の内容の充実。 地域行事への教職員の理解促進。 	A	A
小中一貫教育	<input type="checkbox"/> 「江別市小中学校教科系統表」を基にした授業実践 <input type="checkbox"/> 「学習・生活のスタンダード」に基づく一貫した指導 <input type="checkbox"/> 部活動体験や中学校登校体験、中学校吹奏楽部出前演奏等における補完的な指導 <input type="checkbox"/> 中学校区の情報交流及び各部会提案の取組の充実 <input type="checkbox"/> 各校の全校研参加を通して中学校区のめざす子どもの姿の確認 <input type="checkbox"/> キャリア教育	B	<ul style="list-style-type: none"> 教科系統表に基づく指導の充実と検証。 校区の児童の実態分析をもとにした具体的な取組の推進。 	A	A
<p>【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者の願いを受け止めて努力している学校の姿がうかがえる。 学校はきめ細やかに児童、保護者に対応しているととらえている。 学校は引き続き、自信をもって教育活動にあたってほしい。 					

【評点】 A：よい B：おおむねよい C：ややよくない D：よくない